

1万人の災害ボランティア募集



災害時ドローンを飛ばして SNS にアップしよう

平時はドローンでの空撮で、ドローンの飛行練習を繰り返しながらいつもと違った表情を楽しむ。
 災害時は、被災情報を広範囲に得る手段としてドローン空撮を行いながら災害に比較的強い SNS に画像や動画をアップロードする。
 ドローンがなければ、カメラやスマホのカメラを利用する。
 いち早く被災状況を把握ができ、迅速かつ一丸となって、災害対策に励むことが出来ます。
 ボランティアに参加することで、日頃より地域の状況や、防災の意識を高めることが出来ます。
 国民の皆様が協力し、助け合いながら、災害に向き合っていきましょう。

1万人の災害ボランティア募集



スマホやタブレット、PC等からSNSに投稿すると消防や自治体などが災害対策の為に活用出来る環境システム。



地形変化の調査や被災時の状況確認など

アップロード



#1万人の災害ボランティア

ダウンロード

災害対策本部

各自治体

消防・病院



(Point 4)

- ・国家レジリエンス強化
- ・平常時より危機管理意識を高める
- ・周囲への波及
- ・ベクトルをあわせる

日本自然災害学会
藤重 裕